

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について

弾道ミサイルが愛知県に飛来する可能性がある場合、政府は、全国瞬時警報システム（Jアラート）により、緊急情報を伝達します。Jアラートを使用すると、防災ラジオに警報が流れる他、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。

その際の行動について、裏面の文書が内閣官房国民保護ポータルサイトに掲載されていますので、ご確認をお願いします。

(<http://www.kokuminhogo.go.jp/>)

なお、始業前、登下校時、在校時に、弾道ミサイル落下の可能性を知らせる緊急情報が流れた場合、国より示された内容を参考にして、下記のように対応するよう指導しますのでよろしくをお願いします。

記

- 1 始業前に Jアラートが発動された場合
 - ・ 自宅で待機し、政府発表による安全の確認がとれた後、登校する。
- 2 登下校時に Jアラートが発動されたことが分かった場合
 - ・ 建物の中や地下に避難し、安全を確認できるまで待機する。
(鉄筋コンクリートでできた建物がよい。)
 - (建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。)
 - ・ 避難先で安全を確認した後は、登校途中の場合は速やかに登校を、下校途中の場合は下校をする。
- 3 在校時に Jアラートが発動された場合
 - ・ 安全を確認できるまでは、校舎内で待機する。
 - ・ 安全を確認した後は、通常どおりに日課を進める。